

めいわ 議会だより



2017
No.74
平成29年
2月10日発行

群馬県邑楽郡明和町議会

<http://www.town.meiwa.gunma.jp>

ホームページに議会会議録を掲載しています。

第十九回
明和町議会
開催日時 平成二十九年
受付開始 午前九時三十分



定例会.....②

議会モニター募集

条例制定・改正
平成28年度一般会計補正予算

調査報告.....⑥

一般質問.....⑦

やさしい町づくりのために町政を問う

研修報告.....⑬

町村議会議員研修会
議員全体研修
議会広報研修会

未来に
はばたけ!

第4回

定例会

12月定例会
12/7~13

第19回 明和町子ども会上毛かるた大会

主催 明和町子ども会育成会連絡協議会

平成28年第4回明和町議会定例会は、12月7日に招集され、13日までの7日間の会期で開かれました。

この定例会には、町長から条例制定、改正及び補正予算など議案25件と、議員から1件の議案が提出され、慎重に審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

また、8人の議員から一般質問が出され、活発な議論を展開して町当局の所信をただしました。

議 員 発 議

意見書を国に提出

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書

提出者 堀口正敏議員・田口晴美議員

賛成者 議員全員

要 旨

現在、地方議会の重要性が論じられている中、町村議会議員のなり手不足が深刻化しています。平成27年統一地方選挙では、全国928ある町村のうち、およそ4割にあたる373町村において議員選挙が行われ、そのうちの2割以上にあたる89町村が無投票、4町村が議員定数に満たないという結果が出ました。

こうした状況に鑑み、住民の代表として議会がまちづくりにしっかり関わるためには、幅広い層の方々が議員に挑戦してみようと思える環境づくりが必要です。

地方議会議員の年金制度を時代に相応しいものにする事で、議員を志す新たな人材確保につながっていくと考えることから、厚生年金制度への加入を求める意見書を提出します。

提出先 衆参両院議長、内閣総理大臣ほか関係大臣

告知 議会モニター募集!!

明和町議会では、明和町議会モニター設置要綱に基づき、議会モニターを募集します。この制度は、モニターの皆様からまちづくりや議会の運営等に関し、ご意見やアイデアをいただき「住んでよかった明和町」の実現に反映させるため制定したものです。

募集要領

- 資 格
 - ・明和町在住、在勤、在学する人（公務員等を除く）
 - ・議会広報に関心のある人
 - ・議会の仕組み及び運営に関心のある人
- 定 員
 - ・6名以内
- 任 期
 - ・1年
- 謝 礼
 - ・無償
- 募集期間
 - ・平成29年3月31日まで
- 問い合わせ先及び申込み先

明和町役場議会事務局
電 話：0276-84-3111
eメール：gikai@town.meiwa.gunma.jp

条例

主な質疑

明和町土地開発公社に対する資金の貸付けに関する条例の制定

質問 貸し付ける側と、借りる側の責任者が双方町長で問題ないのか。

企画財政課長 契約の場合は、土地開発公社の代表者を町長以外の理事に委任します。

明和町ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例の制定

質問 減免の対象となる団体は。

介護福祉課長 社会教育団体や社会福祉団体、または学校行事で使用する場合があります。

質問 具体的には。

介護福祉課長 今後規則で決めるか検討します。

質問 町民が利用する場合、無料にできないか。

介護福祉課長 受益者負担を考え、再度検討します。

明和町浄化槽の清掃業に関する条例の一部改正

質問 町内の浄化槽の事業者数は。

住民環境課長 し尿の許可業者は5社です。

明和町駅前プラザの設置及び管理に関する条例の制定

質問 臨時職員で対応できないか。

都市建設課長 非常に自由度の高い利用であることから、指定管理としました。

質問 毎週水曜日を休館とする理由は。

都市建設課長 トイレや待合室については、無休です。情報発信スペースでは、週に一度程度休みとすることが可能であると考え、毎週水曜日を休みにしました。

質問 指定管理者が行う事業収入はどのように想定しているか。

都市建設課長 指定管理者の収入として収受させることができる部分は、物品販売及び広告収入です。

質問 駅前プラザで特産品、企業の商品等の販売は可能か。

都市建設課長 物品販売等もできる施設にしていきたいと考えています。地域をアピールできる特産品などをより売り込み、地域の商工会、地元を生産者、地元に進出していただいているケンゾーさん等も含めて、手法を考えていきます。



駅前プラザ視察

明和町自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の制定

質問 ブレーキのない自転車の駐車は認めるか。

都市建設課長 道路交通法上、自転車とされるものは駐輪可能です。

質問 館林商工高校の生徒さんの利用をどのように考えているか。

都市建設課長 供用開始後、館林商工高校の生徒さんに確認したいと思います。

質問 利用料金の管理方法は。

都市建設課長 駅前プラザで行えるようにします。

質問 盗難対策は。

都市建設課長 施錠等は個人で対応と考えています。

質問 定期と一時利用の区分と徴収方法は。

都市建設課長 月極と一日の場合に区分し、駅前プラザで管理していきます。

質問 駅東口には現在無料駐輪場がある。今後はどうなるか。

都市建設課長 現在は仮設として設置しており、運用が始まれば撤去します。

明和町国民健康保険税条例の一部改正

質問 「相互主義による所得等の非課税」とあるが、この相互主義というのは日本と台湾の経済協力でよいのか。ほかに対象となる相互主義が存在するのか。

税務課長 相互主義というのは、「外国居住者等の所得に対する相互主義による所得税等の非課税等に関する法律」が正しい名称です。日台間で取り決めたもので、今のところ台湾で間違いありません。

平成28年度

その他の議案

主な質疑

人事案件

○固定資産評価審査委員会委員の選任
田口 久夫（新任）

指定管理者の指定案件

東部学童保育所

駅前プラザ

質問 学童保育所の指定管理者が変わるが、指導員は継続して勤められるか。

介護福祉課長 継続して勤めていただければ、よりよい運営ができると考えています。

質問 NPO法人めいわのみの応募だが、募集期間と募集方法は。また、登録人数は。

都市建設課長 平成28年8月10日～9月30日までです。募集方法は、広報紙と町のホームページ等に掲載しました。また、事業計画の中

では、従業員総数20名となっています。

質問 募集期間が短すぎたのでは。

都市建設課長 募集要項等の策定に不測の日数を要したためです。

質問 類似業務の管理経験は。

都市建設課長 直接的な経験はないと思いますが、自主計画の中で目標を掲げてありますので、十分運営できると思います。

質問 町の情報発信として、魅力ある提案は。

都市建設課長 文化活動や観光としての提案を受けています。また、検討中のサービス等もいくつかありますので、今後検討していきます。

平成28年度

補正予算

主な質疑

一般会計

臨時福祉給付金

質問 一人当たり1万5000円給付されるが、対象は。

介護福祉課長 今年度の給付対象者と同様で、1850人を見込んでいます。

こども園

質問 こども園の広域入所受託費として記してある施設型給付費等負担金とは。
学校教育課長 施設型とは1号幼稚園を指し、国・県からの運営負担金のことです。

特別会計

国保会計

質問 出産育児一時金の追加補正が提案されたが、何名分の出生を見込むか。

健康づくり課長 出産育児一時金は一人当たり42万円で、現在妊娠届出が5名、予備1名分を予算化しました。本町の今年度の出生数は、70名台を予想しています。



第4回定例会 12/7~13

提出議案と審議結果

種 別	件 名	審議結果	
その他	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書	全員賛成	原案可決
人 事	固定資産評価審査委員会委員の選任	//	原案同意
条 例	明和町土地開発公社に対する資金の貸付けに関する条例の制定	//	原案可決
条 例	明和町ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例の制定	賛成多数	//
条 例	明和町駅前プラザの設置及び管理に関する条例の制定	全員賛成	//
条 例	明和町自転車駐車場の設置及び管理に関する条例の制定	//	//
条 例	明和町職員の給与に関する条例等の一部改正	//	//
条 例	明和町税条例等の一部改正	//	//
条 例	明和町国民健康保険税条例の一部改正	//	//
条 例	明和町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	//	//
条 例	明和町浄化槽の清掃業に関する条例の一部改正	//	//
条 例	明和町川俣駅自由通路設置及び管理条例の一部改正	//	//
条 例	明和町中央公民館設置条例の一部改正	賛成多数	//
その他	じんかい処理の事務委託の廃止に関する協議	全員賛成	//
その他	指定管理者の指定（東部学童保育所）	//	//
その他	指定管理者の指定（西部学童保育所）	//	//
その他	指定管理者の指定（駅前プラザ「メイちゃん家」）	//	//
その他	町道路線の廃止	//	//
予 算	平成28年度明和町一般会計補正予算（第5号）	賛成多数	//
予 算	平成28年度明和町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	//	//
予 算	平成28年度明和町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	//	//
予 算	平成28年度明和町介護保険特別会計補正予算（第3号）	//	//
予 算	平成28年度明和町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	全員賛成	//
その他	工事請負契約の締結	//	//
その他	工事請負契約の締結	//	//
その他	工事請負契約の締結	//	//

調査結果報告

総務・産業常任委員会委員長 堀口 正敏

本委員会は、「NPOの委託事業について」所管事務調査することを決議し、調査・研究を行いました。

町がNPO法人めいわに委託している事業のうち、広報紙編集業務及びマイタウン支援センター業務の運営について検証をしました。

広報紙編集業務については、住民参加及び協働の体制を取り入れ、より町民の視点でわかりやすい広報紙を発行する目的で、平成22年度から委託契約を結びました。広報紙の外部評価については、これまで2回実施し、あまり低くない程度の評価となっています。今後は広報紙モニターを委嘱し、公正公平な評価を実施して多くの意見を聞くことが必要だと思います。また、わかりやすい広報紙にするためには文体を統一することが求められるなど編集業務の専門性を必要とするため、職員に研修の機会を与え、さらなる資質の向上を図ることも重要であります。

もう一つの考え方として、広報紙全面を委託するのではなく、特集やシリーズなど広報紙の一部を委託する方法もあり、町の広報紙は町民にとって大切な情報源であります。町民を第一に考え、常に向上心を持ち誠心誠意、努力するよう願うものです。

マイタウン支援センター業務については、町社会福祉協議会の団体の中に明和町ボランティア連絡協議会が組織されており、福祉分野において活動を行っています。災害時などの災害ボランティアは町社会福祉協議会が業務を行います。したがって、町としては2つのボランティア団体が組織されていることになり、できれば、これを一本化することにより経費削減や活動範囲が広がると期待できます。

総務・産業常任委員会としては、以上のような調査・研究を行い、町に提案するものです。

常任委員会所管事務調査報告

二つの常任委員会は、各委員と事務局出席のもと、所管に関わる事務調査を実施しました。調査の内容は、各担当課長から平成28年度事業の進捗状況と平成29年度の事業概要について説明を受け、町内の施設及び事業の実施状況等現地調査を実施しました。

◆文教・厚生常任委員会

期日

平成28年11月29日（火）・12月13日（火）

現地調査箇所

- ・ふれあいセンタースズカケ建設工事現場（介護福祉課）
- ・明和東小学校【理科室床改修工事】（学校教育課）
- ・中央公民館【電気陶芸窯購入事業】（生涯学習課）



ふれあいセンタースズカケ建設用地

◆総務・産業常任委員会

期日

平成28年11月28日（月）・12月13日（火）

現地調査箇所

- ・斗合田地内、町道1-122号線外1線農道整備工事現場（都市建設課）
- ・災害時情報伝達手段整備工事及び消防団第2分団第1班詰所建替工事現場（総務課）
- ・川俣駅東口駅前広場及び西口公衆トイレ待合所整備工事現場（都市建設課）



第2分団第1班詰所（南大島）



12月定例会では8人の議員から21項目について一般質問が行われました。

議会だよりでは、質問と答弁を要約して掲載しています。

■ 斎藤 一夫 議員 8ページ

- ・乳がん検診について
- ・川俣駅周辺整備について
- ・トイレについて

■ 早川 元久 議員 9ページ

- ・マムシ対策について
- ・ごみ収集について
- ・子ども安全協力の家について
- ・中学生の職場体験学習について

■ 栗原 孝夫 議員 10ページ

- ・まちづくりについて
- ・町の管理する土地について

■ 坂上 祐次 議員 11ページ

- ・情報発信について
- ・通学路について
- ・交通安全について

■ 川島 吉男 議員 12ページ

- ・ふれあいセンタースズカケの運営について
- ・学童保育について

■ 奥澤 貞雄 議員 13ページ

- ・ふれあいセンタースズカケの活用について
- ・町の開発について
- ・児童生徒の諸問題について

■ 関根 慎市 議員 14ページ

- ・非婚母子家庭の支援について

■ 野本 健治 議員 15ページ

- ・図書館の運営について
- ・本町の今後の農業の取組みに関して
- ・いじめ問題について

Q

町政を問う

...

A

やさしい町づくりのために

Q 超音波検査の導入を

A 平成30年度導入に向けて検討していきます
／健康づくり課長



さいとう かつお 議員
齋藤 一夫
SAITO KAZUO

質問 乳がん検診の受診状況は。

健康づくり課長 全体では26・8～29・4％の受診率です。40～65歳の無料クーポン対象者は、29・7～38・3％です。

質問 再検査対象となった方の割合は。

健康づくり課長 要精検率は4・1％で、乳がんの発見は7人でした。

質問 受診を促すための施策は。

健康づくり課長 可能な限り訪問や電話で受診勧奨を行っています。

質問 無料クーポンの年齢引き下げはできないか。

健康づくり課長 国の指針が40歳以上2年に1度とされており、マンモグラフィの有効性からも現状を維持したいと思っています。

質問 超音波検査の一次検査への導入は。

健康づくり課長 これまでは受診可能機関がなく、困難な状況でしたが、委託業者に確認したところ、平成30年度から実施の準備を進めているとのことでしたので、今後検討していきます。

Q 駅前にセブンイレブンは来るのか

A 別のコンビニが来るとしています／町長

質問 川俣駅が橋上化されたが、利用者の声は。

都市建設課長 事業分析調査の一環として、2月頃に調査実施予定です。

質問 利用者の満足度向上のための施策は。

都市建設課長 自由通路の

Q 学校トイレの洋式化推進を

A ひとまず完了したと考えます
／学校教育課長

質問 小中学校トイレの洋式化は、77％と県内でも上位にいる。今後、残された部分の整備計画は。

学校教育課長 本町は県内6位の洋式化率であり、ひとまず完了したと考えています。

質問 中央公民館のトイレの洋式化は。

企画財政課長 現在、公共施設の管理計画を策定しています。その中で、トイレの洋式化についても議題となっています。各施設とも老朽化が進んでいますので、無駄のない計画を策定していきたいと思っています。



暑さ対策など指定管理者と相談し、対応していきたいと思っています。

質問 自由通路としての利用状況は。

都市建設課長 ほとんどが乗降客の利用です。今後、自由通路としても有効活用

質問 川俣駅前にセブンイレブンができるとの話はどうだったか。

町長 セブンイレブンはないコンビニ系の企業が来るとしています。

Q 近隣の医療機関にマムシの血清を
置けないか

A 近隣の病院、県等に働きかけを
健康づくり課長

質問 マムシの目撃者が多
くいる。また被害者が出な
いとは限りません。近隣の
医療機関、館林厚生病院な
どに血清を置けないか。

質問 本町では、今後マム
シ対策をどのように考えて
いるのか。

都市建設課長 注意喚起を
第一に考えるとともに、住
民の不安を拡大させること
のないよう注意を払いたい
と考えています。

Q 子ども安全協力の家を増やせないか

A 増やしていきたい／学校教育課長

質問 子ども安全協力の家
ののぼり旗を見かけなくな
った。何軒の家をお願いし
のぼり旗が設置されている
のか。

学校教育課長 本町では、
民家、お店、郵便局、農協
などにも協力をいただき、
現在75軒をお願いしていま
す。

Q 自衛隊での職場体験学習は中止できないか

A 精査していきたい／教育長

質問 自衛隊のホームペー
ジでは、「これで飛行機が
落とせるの」、「近距離ミサ
イルの操作要領を習ってい
ます」、「将来は自衛隊で決
まり」というコメントまで
あり、職場体験学習は就職
のあつせんはできないわけ
だが、勧誘そのものだと思
う。本町も自衛隊での職場
体験学習を行っているが、
感想は。

教育長 子どもたちは、災
害時の自衛隊の活躍を見て
いますので、憧れるという
のも事実です。保護者や子
どもたちの意向をくみ、精
査していきたいと考えてい
ます。

質問 以前の自衛隊は、専
守防衛が主たる任務で戦死
者は出ませんでした。現在
は、安保法制ができ戦闘地
域での任務が強いられ、生

質問 のぼり旗を増やし、
見やすい位置に旗の設置が
できないか。

学校教育課長 協力者を増
やしていきたいと考えてい
ます。のぼり旗の交換時等
の際に、見やすい場所への
設置もお願いしたいと考え
ています。

命の危険性が高くなった。
また、長野県松本市では「職
場体験の手引」で「軍事を
想起させるものを外す」と
して、自衛隊を外している。
本町でも中止できないか。

教育長 早川議員のおつし
やることも重々わかります
ので、平和教育をしっかりと
推進する中で、今後職場体
験学習を精査していきたい
と考えます。

その他の質問事項

④ 小さいごみ収集指定袋がで
きないか

⑤ ごみ減量化器員の助成活用
を／住民環境課長



はやかわ もとひさ
早川 元久 議員

HAYAKAWA MOTOHISA

Q 町のPRにもっと花を利用する考えは

A 全国に広めたい／町長



くりばら たか お 議員
原 孝夫

KURIBARA TAKAO

質問 成城大学文化祭に、花のブースがなかったが。

企画財政課長 成城大学と協力団体から花の提案がなく、シクラメンの時期でもないことから見送りました。
質問 積極的に花を利用して町をアピールする考えは。

企画財政課長 地方創生加速化交付金事業で、のぼり旗やポスターをつくり、大々的に広報、啓発活動をしています。あしががフラワーパークや旅行代理店と連携し、首都圏からの交流人口を増加させるための手法で、大いに花を活用していきたいです。

質問 今後の展望は。

町長 明和緑親会の後継者が力を発揮すると思います。町も協力をして、花を農産物や食べ物と組み合わせ、日本全国に花を広めたいという夢を持っています。

質問 本町にはメイちゃんがあるが、花のイメージキヤラクターもつくってみては。

企画財政課長 花に特化したキヤラクターを募集する考えはありません。

質問 ご当地ナンバーの再考は。花、横文字で外国をイメージするナンバーを記念事業としてつくってみては。

税務課長 観光PRや地域振興につながるものと認識していますが、コスト面と原動機付自転車が増少傾向であり、導入の予定はありません。

Q 広域農道に隣接する国有地に危険な枝があるが

A 区長とも相談し、処理を検討／町長

質問 本町に国有地はなぜあるのか。面積はどれ位か。

産業振興課長 戦後の農地改革の際に事情があり、売払いが保留された土地等です。3筆1212平方メートルあります。今後、増えることはありません。

質問 一部に管理不十分との声があるが。

産業振興課長 平成26年、国との賃借が解約された時は既に荒廃した状態でした。県から国有農地等管理事務取扱交付金を受け、除草等、管理を行っています。

質問 大木の枝が危険な場所もある。対応は。

産業振興課長 交付金10万円以内で対応しています。国に増額を要望し見守りたいです。



質問 もっと積極的な対策ができないか。

町長 木の所有者がはっきりすれば対策も考えられます。区長とも相談し、前向きに処理を検討していきます。

Q 町の情報発信は

A ケーブルテレビの有効活用を図ります ／企画財政課長

質問 町のホームページ過去5年間のアクセス数は。

企画財政課長 1日平均で200～260件程度で推移しています。

質問 町の魅力等をフェイスブック、ツイッターなどSNSで発信する考えは。

企画財政課長 現在給食センターにおいて、フェイスブックを使った毎日の給食の情報が発信されています。

給食センターの取り組み等を庁内組織であるIT推進委員会等で紹介するなどして、フェイスブックなどの活用推進を考えています。

質問 本町のケーブルテレビ加入世帯の現状は。

企画財政課長 平成28年10月末現在で452世帯が加入しています。開局後1カ月での加入率としては高い数値と捉えます。

質問 ケーブルテレビを活用した情報発信は極めて有効と考えるが、本町の今後の取り組みは。

企画財政課長 平成28年6月に策定した明和町シティプロモーション戦略の重要コンテンツとして、ケーブルテレビを位置づけています。特に平成28年10月に開局した明和町のコミュニティチャンネル「メイちゃんねる」において、各課の情報や毎月のイベントの紹介など情報提供を積極的に行い、町の魅力を発信していきます。4月には防災チャンネルとして、放送エリア内に定点カメラを整備し、道路や河川の状況をリアルタイムで放送する予定です。

Q 高齢者の交通安全対策は

A 反射材の着用を推進します ／総務課長

質問 本町での運転免許証の返納状況は。

総務課長 平成26、27年度はそれぞれ15名です。平成28年度は、11月22日現在で10名です。

質問 高齢者が交通事故の加害者になるケースが増えている。本町の見解は。

総務課長 高齢者の運転免許証保有率が増加しています。今後、町では高齢に伴う身体機能の変化により交通行動に及ぼす影響を理解していきながら、参加体験型の交通安全教育、反射材の着用等を推進します。

Q 通学路の安全確保は

A 安全対策に努めます ／都市建設課長

質問 グリーンベルトや外側線等が表示された箇所では、年数の経過により薄れて見えにくい箇所がある。改善の必要は。

通量が多く、自動車同士のすれ違い時にグリーンベルト内に車両が入り込んで走行しているため、路面標示が薄くなっている箇所が見受けられます。現地確認の上、再塗装等の対応を検討し、安全対策に努めます。

都市建設課長 グリーンベルトは、ドライバーへの注意喚起と歩行空間の確保に効果があると考えます。交



さかうえ ゆうじ 議員
SAKAUE YUJI



Q 町長の描いているふれあいセンターは

A 誰もが利用できる交流の場に ／副町長



かわしま よしお 議員
川島 吉男

KAWASHIMA YOSHIO

質問 ふれあいセンターズスカケの職員体制の計画は。
介護福祉課長 正職員、非常勤職員を合わせて5～6名を想定し、保健師等の専門職を配置したいと考えています。
質問 ボランティアの利用計画は。
介護福祉課長 ボランティアとの協働に積極的に取り組んでいきます。

質問 プラチナ教育の活動は。
介護福祉課長 高齢者の持つ知識や技術、経験、伝統等を子どもたちに伝承していくことがプラチナキヤリア教育であります。交流の場として、昔ながらの遊びやものづくりと一緒に取り組んでいく活動を考えています。
質問 町長の描いているふれあいセンターとは。
副町長 ふれあいセンターが、高齢者、障がい者、児童など対象を問わず誰もが利用でき、触れ合い、交流し、そして憩いの場となり、多機能型の小さな拠点として、ずっと住み続けたい明和町のまちづくりのシンボルになるよう期待しています。

Q 今後の学童保育の運営は

A 指定管理者として社協が運営 ／介護福祉課長

質問 学童保育運営の現状と体制は。
介護福祉課長 本町の学童保育所は、東西の小学校区に1ヶ所ずつ設置されています。運営は、保護者会を指定管理者として委託し運営してきました。現在東部が42名、西部が57名、計99名の登録児童がいます。

質問 夏休みの学童保育は。
介護福祉課長 町社会福祉協議会で実施している夏休み特別保育事業は、今年度24～25名程度の要望がありました。東部学童保育室は、40名収容可能な部屋が2部屋用意されています。十分受け入れられると考えています。

質問 今後の運営方針は。
介護福祉課長 保護者会の負担が大変であることから、指定管理者として、平成29年度からは町社会福祉協議会が運営を行うこととなりました。関係の各例規や放課後児童クラブ運営指針等を遵守し、利用しやすく信頼される学童保育所として運営を行っていきたいと考えています。



ふれあいセンタースズカケ建設中

Q ふれあいセンターの障がい者利用は

A 自由に利用可能／介護福祉課長

質問 ふれあいセンターは、障がいのある方でも自由に気兼ねなく利用できるのか。

介護福祉課長 地域住民が世代を超えて触れ合える場所として設置するもので、障がいをお持ちの方でも自由に来館をいただきたいと考えています。地域住民支援、子ども支援、高齢者支援をコンセプトとして掲げているので、障がいをお持ちの方が含まれていないのではないかとご心配される

かもしれませんが、地域住民支援に含まれると考えています。障害福祉サービスを提供する施設ではありませんが、来館して楽しい時間を過ごしていただきたいと思います。

質問 不登校の生徒が地域の人たちと触れ合える環境が必要であると提言してきしたが、ふれあいセンターは、まさしくこの条件に合致する施設なので、不登校の生徒も利用できる環境をつくれな

介護福祉課長 利用のルールを守っていただければ、

利用者を限定しない方針です。学校や学校のお友達などとうまく適応できない場合であっても、ふれあいセンターで多世代の方と触れ合い、交流できるかもしれません。専門的対応は行えないと思いますが、遠慮なくご利用していただきたいと思います。

質問 ふれあいセンターにミニ図書室は設置できないか。

介護福祉課長 キッズスペースやホール等に図書コーナーの設置を考えています。



おくざわ さだお 議員
奥澤 貞雄

OKUZAWA SADAO



みやぎ希望の森コミュニティセンター内図書室
(沖縄県浦添市)

Q 東部地区開発の進捗状況は

A 県の候補地の選定が今年度末に決定／町長

質問 町長は議会定例会で、東部地区の開発にも力を入れ、県とも交渉を進めたいと発言していたが、その後、県との話し合いに進展はあったか。

町長 東北道の両側の地域47ヘクタールを対象に、県との協議を進めています。3月頃には状況が判明すると思います。よい結果が県からであれば、地権者の皆様及び関係者のご理解、ご協力をお願いします。

質問 東西の開発が順調に進展していくなかで、農用地は徐々に減ってきている。将来を見据えた農業振興策は。また、農地中間管理機構の機能は十分に発揮されているか。

産業振興課長 農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積を推進し、農地の区画拡大事業や、土地改良事業、農商工連携による地域の特色を生かした農業の振興を進めています。積極的に農地中間管理事業を進めた結果、56・2ヘクタールの農地を担い手に貸し付けました。県内では、前橋市に次ぐ実績となっております。

その他の質問事項

Q いじめの相談窓口を社協やNPO法人、教育に精通している組織に広げられないか

A 民間の相談窓口についても積極的に活用するよう学校に発信していきます／学校教育課長

Q 寡婦控除のみなし適用への検討結果は

A みなし寡婦控除以外の支援策を研究 /介護福祉課長



せきね しんいち
関根 慎市 議員

SEKINE SHINICHI

質問 寡婦控除は、死別や離婚によりひとり暮らしで生活に困らないように設けた税制度で、古くは戦争未亡人を救済する目的で始まったが、現在では父子家庭も対象になっている。一方、法律上の婚姻をしていない非婚の母子家庭は寡婦控除が適用されず、一人で子育てをするという同じ環境にあっても、税負担に大きな差が生じる。寡婦控除のみなし適用については平成27年3月議会でも取り上げたが、その後の対象者の動向は。

介護福祉課長 平成28年度住民税の課税状況から判定すると、一般寡婦控除対象は28名、特定寡婦控除の対象は38名、合計66名です。また、非婚の母子家庭は児童扶養手当の申請から推測すると、4名となっています。

質問 平成23年度全国母子世帯等調査によると、非婚の母子家庭の年収は160万円程度とのことだが、仮に200万円と仮定すると、寡婦控除が適用になる家庭とならない家庭での税負担の差は。

介護福祉課長 年収200万円と仮定して試算すると、寡婦控除が受けられない非婚の母子家庭の方が所得税・住民税合計で、年額7万7500円負担が多くなります。

質問 国は平成27年10月に公営住宅法施行令を改正し、平成28年10月より公営住宅に入居する非婚の母子家庭にも家賃の収入算定にみなし寡婦控除を適用するとあるが、町条例の対応は。

介護福祉課長 公営住宅の家賃は、政令・公営住宅法施行令の基準に基づき算定を行うとあり、町条例の改正は不要です。

質問 「寡婦控除のみなし適用」を質問してから2年が経つが、当時の答弁では、「実施にあたり課題等研究・検討して判断する」と答えたが、どのような検討をされたか。

介護福祉課長 非婚母子家庭への寡婦控除のみなし適用を導入するにあたっては、非婚のひとり親家庭であることの確認、課税額の再計算、何の行政サービスに適用させるかなど検討をしました。また、影響がある行政サービスとしては保育料

があるが、すでに低所得者層への軽減策も実施しており、影響はないものと判断しています。

質問 非婚の母子家庭においては、年収160万円程度と厳しい生活環境が伺えるが、一人でも二人でも困っている人があれば救いの手を差し伸べるべきと思うが。

介護福祉課長 非婚のひとり親家庭への寡婦控除については、根本的には国の税法上の問題であり、寡婦控除のみなし適用だけに限らず、他の支援方法も積極的に考えたいです。



Q 図書館の運営方法を見直し、建物を喫茶室等の新しい取り組みにしている

A 検討していきたい／町長

質問 最近各自治体が新しい試みとして、民間、NPO法人、公社等へ運営を委託する指定管理者制度を導入し、経費の縮減、多様化する住民ニーズに効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理運営に民間の力を活用できる制度を多くの自治体が採用してきている。本町も、今後採用していく考えは。

生涯学習課長 全国で多くの自治体が指定管理者制度を導入し、民間の力を利用して新しい取り組みを行っていることも認識しています。しかし、すぐに採用するかどうかについては、メリット、デメリットをしっかりと精査した上での検討を行っていますと考えています。



質問 現在の建物を利用して喫茶ルーム等を設置し、今までの図書館でなく多くの人たちのニーズに対応できるスペースをつくることも集客につながり、町の活性化につながるのではと考えるが、今後の考えは。

生涯学習課長 建物を利用した喫茶ルーム等の設置に関しては、今後の検討課題としていきたいと考えています。

町長 私個人として町長になる前から、庁舎にオープンデッキのような多くの人が利用できる空間を考えていました。今後、皆様の意見を聞かせていただきながら、検討していきたいと思っています。

Q 減反政策廃止に伴い、今後の農業政策は

A 農業再生協議会の中で、対策を十分練ってしていきたい／産業振興課長

質問 現行の減反政策が廃止になり、補助金が出なくなる。各地で米麦に関し、高齢化、後継者不足により、担い手もなくなりつつある状況にあり、本町においても同様である。このような状況の中、今後国や県の農業の政策だけでなく、町独自の取り組みについて、女性への参加を呼び込み、さまざまな農業に対する町の会議に、民間の有識者も参加する会議等、新しい目線で進めていく考えは。

産業振興課長 現在本町としては、単独の新たな補助事業は考えていません。これからの農業、特に米麦に関しては大変きびしい状況にあります。本町としては今後の動向を注視しながら、町、生産者、農業委員会、議会の総務・産業常任委員会の皆様に参加していただいている「農業再生協議会」の組織の中で、対策を十分練っていきたいと考えています。

その他の質問事項

Q いじめ対策として、学校や町に目安箱みたいな投書箱を設置できないか

A 学校及び関係団体と連携をとりながら対応していければと考えています／学校教育課長



のもと けんじ
野本 健治 議員

NOMOTO KENJI

町村議会議員研修会

災害に強いまちづくりと世界情勢

群馬県町村議会議員研修会が、平成28年10月28日に吉岡町文化センターで開催されました。この研修会は、県内町村議員を対象に毎年開催されており、本町からは、10名の議員と事務局職員が参加しました。

今回は、防災システム研究所・所長の山村武彦氏より『自助・近助・共助でつくる災害に強いまちづくり』と題して、命を守ることを優先する「スマート防災のすすめ」、関東・東北豪雨災害での教訓、最近の大規模地震に学ぶ実践的防災・危機管理、自助・近助・共助でずっと住みたいまちづくりや鳥取県中部地震など多岐にわたり講演をいただきました。

その後、外交ジャーナリスト・作家の手嶋龍二氏より『動乱の21世紀を読み解く〜中国の台頭と



日米同盟』と題して、アメリカ大統領選挙の行方と日米関係、日本と中国、ロシア間の領土問題など世界情勢について講演をいただきました。

今回の研修は、現在の情勢に沿った内容で分かりやすく、今後の議会活動にも役立つ意義ある講演でした。

議員全体研修

これからの農業と複合施設の運営

平成28年11月15日から17日の日程で議会全体研修が行われました。

主な研修先は、沖縄県名護市の「なごアグリパーク」と浦添市の「みやぎ希望の森コミュニティセンター」です。

名護市では、農業粗生産額がピーク時の約半分程度（58億円）と減少し、その背景には農業所得の低下が大きな要因と分析され、そこで、平成23年度に6次産業化の総合化事業計画の認定を受け、沖縄振興特別推進交付金のうち約11億円を使い総額約17億円の「なごアグリパーク」の建設を進めています。すでに完成している「加工施設」「ショップ」「レストラン」そして建設中の「観光農園」と広い敷地に建設されていました。幹線道路から少し離れているため、観光客も少なく、今後のPRが課題と感じました。

現在本町でも6次産業化として、梨等を使用した加工品を生産していますが、今後は1箇所でも観光もできる6次産業も魅力と感じました。



なごアグリパーク

浦添市では、平成20・21年度約2億円を費やして児童センターと地域保健福祉センターの併用施設「みやぎ希望の森コミュニティセンター」を建設しました。建物面積も830㎡と本町で現在建設が進められている「ふれあいセンタースズカケ」と同様な規模（延べ床面積約811㎡）で、今後の運営に参考となるものと考えています。

また、平和研修として、旧海軍司令部壕、ひめゆりの塔・平和祈念資料館、平和の礎に立ち寄り平和の尊さを実感してまいりました。

議会広報研修会

「伝える広報」から「伝わる広報」へ

平成28年度群馬県町村議会議長会主催の議会広報研修会が去る11月22日、群馬県市町村会館に県内各地から議会広報担当の議員が多数集まり、「読まれ、伝わる議会広報」をテーマに、研修会が開かれました。

講師には埼玉県コミュニケーションセンター理事長で、平成20年度より全国町村議会議長会の議会広報研修会講師を務めている芳野政明氏を招いての研修

会となりました。

講演では、議会広報は住民との架け橋・パイプの役割を担っており、住民に対する情報公開、さらには議決議案がその後どう実現されたのかなど関心を高め、まちづくりへの参加を促す役目を担っており、住民の議会への信頼・期待感が醸成されることにつながることを学びました。

編集にあたっては「住民が読

むもの」を念頭に、住民目線で「分かりやすく」「読みやすく」、また、人目を引き付ける技術の習得が必要と力説されました。

今回の研修をふまえ、読みたくなる議会報づくりに独自の工夫を重ね、「議会の動きが良く分かるよ!」と声掛けしてもらえるよう広報委員一丸となって頑張ります。次回号から研修の成果を活かしていきたいです。



議会日誌

10月

- 3日 群馬東部水道企業団議会全員協議会及び定例会
- 9日 町民体育祭
- 11日 邑楽郡町村議会議長会議長・事務局長合同県外視察研修(13日まで)
- 17日 一部事務組合議会定例会
- 18日 全員協議会
 - 〃 議会改革特別委員会
 - 〃 総務・産業常任委員会
- 19日 広報委員会
- 20日 群馬県町村議会議長会役員会(21日まで)
- 21日 邑楽郡町村議会議員親善スポーツ大会
- 27日 広報委員会
- 28日 群馬県町村議会議長会主催議員研修会
- 29日 町総合福祉スポーツ大会
- 30日 館林地区消防組合消防隊秋季点検

11月

- 9日 第60回町村議会議長全国大会
- 10日 災害時情報伝達手段整備検討委員会
- 11日 町戦没者追悼式
- 15日 議員全体研修(17日まで) 沖縄県
- 18日 全員協議会
 - 〃 議会改革特別委員会
- 22日 群馬県町村議会議長会主催議会広報研修会
- 24日 邑楽館林医療事務組合議会議員研修視察
- 25日 群馬東部水道企業団議会全員協議会
- 28日 総務・産業常任委員会所管事務調査
- 29日 文教・厚生常任委員会所管事務調査

12月

- 2日 議会運営委員会
- 7日 第4回議会定例会(13日まで)
- 13日 全員協議会
 - 〃 常任委員会所管事務現地調査
- 17日 明和消防団第2分団第1班詰所開所式
- 26日 一部事務組合議会臨時会
 - 〃 広報委員会

僕の住みたい 明和町



西小6年
おぎの 荻野 良磨さん

僕の住みたい明和町は、
明るい幸せな町です。外灯
がたくさんあり、お店もた
くさんあってみんながたが
いに話せる町、近所にも友
達がたくさんいる町に住ん
でみたいです。

スーパーケンゾーぐらいな
ので、もっと増えたら便利
になると思います。

明和町には外灯が少な
いので増えたらうれしいで
す。そうすれば、習い事の
帰りの時足もとが見えて歩
きやすいからです。お店も

また、今のまま田んぼが
多く緑の多い町のままだい
いです。田んぼや畑が減っ
て、家が建てられていつて
いるからです。緑が多い方
が空気もいいし、風景もお
だやかでいいだからです。



わたしが 町長だったら



西小6年
あらい な のり 新井 七李さん

私が町長だったら、まず
町を整備したいです。明和
町には、さびたりいたんだ
りしたフェンスや、こわれ
かけているえん石などがあ
ります。そのままだと危な
いし外観もそこねると思う
ので、きれいに造りかえた
いです。その後は季節に合
った花や街路樹などを植え

て、緑を増やしたいです。
あとは授業で障害に関す
ることを学んだので、バリア
フリーやユニバーサルデザ
インを取り入れた設備を造
つたらいいと思います。
最終的には、町民の人達
が楽しく、幸せに、ずっと
住んでいたいと思えるよう
な町を創りたいです。

編集後記

昨年の1月、川俣駅自
由通路及び橋上駅舎が供
用開始され、先月には駅
前プラザ「メイちゃん家」
が完成しました。

駅東口の整備も着々と
進み、川俣駅周辺整備が
進行中です。

昨年の12月議会定例会
では、「駅前プラザの設置
及び管理に関する条例の
制定」など26の議案が上
程され、活発な質疑・討
論が展開されました。

そして、議会の新しい
企画として「議会モニタ
ー制度」に取り組みまし
た。

町議会の運営、または
議会広報紙の発行に関し、
町民の皆様からの要望・
提言等を広く聴取し、町
議会の民主的な運営を推
進する目的です。

現在、モニターを募集
中です。

町議会の仕組み及び運
営に関心がある方、町政
及び地域社会の発展に関
心のある方、ぜひご応募
をお待ちしております。

坂上委員記

議会の生の声を 聴いてみませんか？

次回定例会

3月7日(火)から
午前9時～

3月17日(金)まで
(一般質問は3月8日・9日)

予定です

詳しくは議会事務局へ
TEL 84-3111

広報委員会

委員長

奥澤 貞雄

副委員長

早川 元久

委員

関根 慎市

坂上 祐次

斎藤 一夫

栗原 孝夫